

群馬県適正化通信 NO. 179(令和5年8月号)

事業用トラックが第1当事者となる事故が多発しています

～ 注意喚起のお願い ～

国土交通省のメールマガジン「事業用自動車安全通信」によると、令和5年1月から6月までの上半期における交通事故発生状況は18件と多発しており、既に前年の総数に迫る状況です。特に、本年は1件の交通事故における死者数や負傷者数が2名から10名以上と大規模で重大な事故が発生している他、悪質違反でもある飲酒事案が、判明しているだけでも5件発生しています。事故状況を見ると、18件の半数が交差点における事故であり、特に信号待ちや停車車両等への追突・衝突が多く、また、車線変更時や対向車線へのはみ出し等による接触事故も見受けられます。

この相次ぐ重大な事故事案を踏まえて、国土交通省から、ドライバーをはじめ、運送事業にかかわる全関係者が安全最優先であること等を再認識し、同種事故の再発防止の徹底を図るよう注意喚起がなされました。

次ページ以降に「令和5年中の第一当事者となる事故・飲酒事案」を掲載しますので、他社の事故事例ではありますが、決して他人事と思わず、各事業者において同種の事故を起こさないよう、また、形式的・マンネリ化した点呼によって運転者の飲酒事案や健康起因事故が起こらないよう、社内教育や点呼環境の整備の資料としてご活用ください。

併せて、事業者やドライバーの皆様には、交差点では交差点進入前からの十分な周囲の状況確認、適切な軌跡での右左折を心掛けるとともに、車線変更時には目視、バックミラー等で安全確認を徹底し、早めのウインカーを心掛けた進路変更を行ってください。

また、平成23年4月以降、点呼時のアルコール検知器使用の義務付けが始まりましたが、未だに酒気帯び運転、飲酒運転が発生しています。背景には、会社から一步出てしまえば「バレないだろう」、「今までバレていないし少しだから大丈夫だろう」、「自分は酒に強いから飲んでも普通に運転できる」など軽い気持ちもあるのかもしれませんが、今までは“たまたまバレなかっただけ”、“たまたま事故にならなかっただけ”であり、決して許される行為ではありません。飲酒時は、注意力や判断力の低下、速度超過や車間距離の判断の誤り、危険に対する判断が遅れなど、事故に結びつく危険性が高まることを決して忘れず、また、飲酒運転等は犯罪行為であり、絶対にしてはならない行為であるということを肝に銘じ、一人一人が安全運転の励行をお願いします。

事故等を起こさないために、運転者に対する教育資料として、国土交通省自動車局が提供する“メールマガジン「事業用自動車安全通信」”や（公社）全日本トラック協会HPの“事故防止特設ページ”などを利用して、管理の徹底にご活用ください。

事業者の皆様には、日々の管理において以下の事項を最重点に、更なる運行管理の確実な実施、社内の安全意識の徹底等、安全運行の確保に万全を期すようお願いします。

【 運行管理の徹底 】

- ① 現下の交通事故の発生状況の関係者への周知徹底、並びに同種事故再発防止に向けた啓発活動の実施
- ② 健康起因事故防止のための健康管理の徹底、過労運転とならない無理のない配車計画の策定
- ③ 法定速度の遵守、適正な車間距離の保持、走行中のスマホの使用禁止など脇見運転防止の更なる徹底

【 確実な点呼の実施（遠隔点呼・自動点呼を含む） 】

- ① 現下の交通事故の発生状況の乗務員への周知徹底、同種事故の未然防止に向けた具体的な指導の徹底
- ② 乗務前・後点呼時における運転者に対する健康状態の確実な把握、及び体調などについて報告しやすい職場環境等の整備
- ③ 点呼時におけるアルコール検知器を使用した飲酒の有無の確実な把握、当該検査結果の確実な記録の徹底

事業用トラックが第一当事者となる事故・飲酒事案の発生状況（速報）

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）

（単位：件）

	令和4年				令和5年				前年同月比			
	件数	死者	負傷者	飲酒	件数	死者	負傷者	飲酒	件数	死者	負傷者	飲酒
1月	2	4	－	1	7	2	48	3	+5	△2	+48	2
2月	2	2	2	－	1	2	－	－	△1	±0	△2	±0
3月	1	－	－	2	3	5	5	1	+2	+5	+5	△1
4月	1	－	－	3	3	5	3	1	+2	+5	+3	△2
5月	3	2	1	2	1	3	1	－	△2	+1	±0	△2
6月	1	－	－	1	3	4	1	－	+2	+4	+1	△1

令和5年中の事業用トラックが第一当事者となる事故・飲酒事案一覧

出典：メルマガジ「事業用自動車安全通信」（国土交通省）

No.	発生日時	発生地	発生場所	車籍地	事故類型	死者	負傷	飲酒	事故等の発生状況
1	1/9 7：35	熊本県	市道	熊本県	追突	0	0	酒気帯び	1月9日(月)午前7時35分頃、熊本県の市道において、熊本県に営業所を置く 大型トラック が交差点にて 信号待ちをしていた乗用車に追突 した。この事故による負傷者はなし。事故後の警察の調べにより、 当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため 、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
2	1/10 11：25	北海道	道道	北海道	衝突	2	2	-	1月10日(火)午前11時25分頃、北海道の道道において、道内に営業所を置く 大型トラック が信号機のない交差点を直進しようとしたところ、 右側から走行してきた乗用車と衝突 した。この事故により、乗用車に乗っていた4名のうち、2名が死亡し、2名が軽傷を負った。なお、当該大型トラックの運転者にケガはなかった。
3	1/12 9：45	奈良県	国道	和歌山県	追突	0	15	-	1月12日(木)午前9時45分頃、奈良県の国道において、信号待ちのため停車していた車列に和歌山県に営業所を置く 大型トラックが突っ込み 、計20台が絡む 多重衝突事故 となった。この事故により、追突された車両の運転者等15名が軽傷を負った。
4	1/14 19：27	福井県	国道	愛知県	衝突	0	1	酒気帯び	1月14日(土)午後7時27分頃、福井県の国道において、愛知県に営業所を置く 大型トラック が交差点を直進しようとしたところ、 左側から走行してきた乗用車と衝突 した。この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。事故後の警察の調べにより、 当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため 、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
5	1/16 14：30	千葉県	国道	千葉県	接触	0	0	酒気帯び	1月16日(月)午後2時30分頃、千葉県の国道において、同県に営業所を置く 大型トラック が交差点にて第一通行帯(左折専用)から第二通行帯に車線変更しようとしたところ、 第二通行帯を走行していた大型トレーラと接触 した。この事故による負傷者はなし。事故後の警察の調べにより、 当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため 、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
6	1/21 9：00	徳島県	国道	徳島県	追突	0	10	-	1月21日(土)午前9時頃、徳島県の国道において、同県に営業所を置く 中型トラックが、信号待ちのため停車していた乗用車に追突 した。更に、この事故により、前方の乗用車2台とオートバイ4台も巻き込まれ、計8台が絡む 多重衝突事故 となった。この事故により、10名が軽傷を負った。なお、当該中型トラックの運転者にケガはなかった。
7	1/23 17：30	沖縄県	国道	沖縄県	衝突	0	20	-	1月23日(月)午後5時30分頃、沖縄県の国道において、同県に営業所を置く 大型トラック が交差点を左折した際、 エンジンが停止したことによりハンドル操作が困難となり、対向車線にはみ出し、対向車線に停車していた乗用車に衝突 した。更に、この事故により、乗用車の後続車両4台も次々に衝突するという計6台が絡む 多重衝突事故 となった。この事故により、当該大型トラックの運転者を含む20名が軽傷を負った。
8	2/28 23：00	静岡県	高速道路	宮崎県	追突	2	0	-	2月28日(火)午後11時頃、静岡県的高速道路において、宮崎県に営業所を置く 大型トラック がサービスエリアから本線に合流するための 加速車線に停車していたところ、後方から走行してきたトラックが追突 した。この事故により、トラックの運転者と同乗者が死亡した。なお、当該大型トラック運転者にケガはなかった。
9	3/8 15：00	福岡県	高速道路	大阪府	衝突	0	0	酒気帯び	3月8日(水)午後3時頃、福岡県的高速道路において、大阪府に営業所を置く 大型トラック が運行中、 第三車線から第二車線に車線変更しようとした際、乗用車と衝突 した。この事故による負傷者はなし。事故後の警察の調べにより、 当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため 、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
10	3/13 4：30	広島県	高速道路	岐阜県	追突	2	0	-	3月13日(月)午前4時30分頃、広島県的高速道路において、岐阜県に営業所を置く 大型トラックが、事故を起こして停車していた軽自動車①に追突 し、更にその前方の道路左側の路肩に停車していた軽自動車②に衝突した。この事故により、双方の軽自動車に乗っていた2名が死亡した。なお、当該大型トラックの運転者にケガはなかった。
11	3/27 2：20	三重県	高速道路	大阪府	追突	3	5	-	3月27日(月)午前2時20分頃、三重県的高速道路において、大阪府に営業所を置く 中型トラック が運行中、 前方の軽自動車④に追突 し、更に後方から走行してきた三重県に営業所を置く 大型トラックが、軽自動車④に追突 した。また、この事故で、大型トラックの積荷(ペットボトル)が反対車線に散乱し、その影響により当該車線を走行していた軽自動車②と乗用車が衝突した。この事故により、中型トラックの運転者及び軽自動車②に乗っていた2名の計3名が死亡、軽自動車①の運転者が重傷、大型トラックの運転者、軽自動車②に乗っていた1名及び乗用車に乗っていた2名の計4名が軽傷を負った。

No.	発生 日時	発生地	発生場所	車籍地	事故 類型	死者	負傷	飲酒	事故等の発生状況
12	4/11 0:55	岐阜県	高速道路	愛知県	衝突	0	1	酒気帯び	4月11日(火)午前0時55分頃、岐阜県的高速道路において、愛知県に営業所を置く 大型トラックが中央分離帯に衝突 した。この事故により、運転者が負傷した。かけつけた警察官が 運転者にアルコール検査を行ったところ、呼気よりアルコールが検出 された。運転者は運行途中に購入した酒を飲んだ模様。
13	4/25 3:50	愛知県	市道	愛知県	衝突	2	1	-	4月25日(火)午前3時50分頃、愛知県の市道において、愛知県に営業所を置く 中型トラックが運行中 、交差点に進入したところ、 対向車線から右折してきた乗用車と衝突 した。この事故により、当該乗用車に乗車していた2名が死亡し、1名が軽傷を負った。なお、当該中型トラックの運転者に怪我はなかった。
14	4/26 9:30	群馬県	国道	群馬県	衝突	3	1	-	4月26日(水)午前9時30分頃、群馬県の国道において、群馬県に営業所を置く 大型トラックが運行中 、交差点に進入したところ、 対向車線から右折してきた乗用車と衝突 した。この事故により、当該乗用車に乗車していた3名が死亡し、1名が軽傷を負った。なお、当該大型トラックの運転者に怪我はなかった。
15	5/16 20:15	宮城県	高速道路	青森県	追突	3	1	-	宮城県栗原市の東北自動車道下り線において、宮城県に営業所を置く乗客40名を乗せた 貸切バスが車両故障により路肩に停車 していたところ、 当該貸切バスに青森県に営業所を置く大型トラックが追突 した。この事故により、貸切バスの乗客2名と運転者1名の計3名が死亡、大型トラックの運転者1名が重傷を負った。
16	6/7 17:30	広島県	高速道路	岡山県	衝突	2	1	-	6月7日(水)午後5時30分頃、広島県庄原市的高速道路において、岡山県に営業所を置く 大型トラックが対向車線にはみ出し、対向してきた中型トラックと衝突 した。この事故により、大型トラックの運転者と中型トラックの運転者の2名が死亡し、中型トラックの同乗者1名が軽傷を負った。事故現場は片側1車線の直線道路であった。
17	6/15 8:00	宮城県	県道	宮城県	転落	0	0	-	6月15日(木)午前8時00分頃、宮城県美里町の県道において、同県に営業所を置く タンク車が、ハンドル操作を誤り道路脇に転落、横転 し、積載していたガソリンが漏洩した。この事故によるけが人はいない。
18	6/18 7:43	富山県	高速道路	福島県	衝突	2	0	-	6月18日(日)午前7時43分頃、富山県南砺(なんと)市の東海北陸自動車道において、福島県に営業所を置く 中型トラックと富山県に営業所をおを置く大型トラックが正面衝突 した。この事故により、中型トラックの運転者と大型トラックの運転者の計2名が死亡した。事故現場は片側1車線の対面通行で、中型トラックが対向車線にはみ出した模様。

※ 事故等の発生状況について、全日本トラック協会にて記載の一部を加筆編集

※ 6月29日迄の公表分を掲載

不明な点は気軽に適正化指導員にお尋ね下さい。
群馬県貨物自動車運送適正化事業実施機関
電話 027-212-8821